



基礎情報 (H29.1月現在)  
区・自治会名：牧野区  
世帯数：50世帯  
高齢化率：28.4%

今回は、昨年11月に牧野区(マキノ地域)で開催された集落座談会のようすを紹介します。

集落座談会には、11人の区民の方が参加され、市職員から人口減少、少子高齢化による地域の課題について説明を受けた後、「高齢化する地域での暮らしについて」、「集落機能の維持や区の運営について」の2つのテーマで話し合いが行われました。

高齢化する地域での暮らしについて話し合ったグループからは、「子どもたちは、いずれ外(牧野区以外)に出ていき、地域のくるわ(つながり)も今後は薄れていくだろう。5～10年後は、ま

だ地域で暮らしていけると思うがそれ以後はどうなるか。」などの思いが出されました。

また、集落機能の維持や区の運営について話し合ったグループからは、「区運営の改革に踏み出せない。区の行事も少ない中で区民が顔を合わせる機会が少なくなった。青年会や自警団の維持が難しくなってきた。」などの意見が出されました。

意見交換を通して、今後の区のあり方についても触れられ、「空き家活用で地域に人を迎えられるか。風通しの良い地域づくりをしよう。みんなが戻ってくる牧野にしたい。」など、これからの区に対しての熱い思いが語られていました。

## 平成28年度取り組み事業の評価結果をお知らせします

教育委員会では、事業の課題や今後の取り組み方針を明確にするため、3人の方を事務局点検評価委員に委嘱し、平成28年度に取り組んだ75事業を評価していただき「平成28年度に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価結果報告書」を作成しました。この結果を踏まえ、今後も教育行政の推進に努めます。

### 高島市教育委員会

#### 事務局点検評価委員

伊藤 隆樹氏 (元学校長)  
木下 美和子氏 (元教育委員)  
山川 恒雄氏 (元市議会議員)

### ボランティアでグラウンド整備

8月20日(日)に今津東小学校、新旭北小学校グラウンドで、(一社)滋賀県建設業協会高島支部によるグラウンド整備が行われました。

この取り組みは、建設業の魅力発信、将来の担い手育成などを目的に体験型の社会貢献活動として平成23年度から継続して、無償で実施していただいています。

重機試乗体験や、人力と機械を使った作業でどのくらい差がでるかなど、普段は体験できない建設機械の活躍に児童たちは興味津々のようでした。体験活動のあと、プロの仕事により、グラウンドは綺麗に整備されました。



図 教育総務課 ☎(32) 1132

#### ▼評価結果

ランク	事業数	ランク内容
A	29事業	的確な事業実施がなされ、十分な成果があがっている
B	43事業	成果としては良好なものが得られている
C	3事業	一定の成果をあげているものの、課題もあり、検討を加え努力する必要がある
D	0事業	成果が乏しく抜本的な見直しとともに、改善が必要である

※報告書は、教育総務課で縦覧できます。

## 家庭における子どもの危険

乳幼児の事故は、残念ながらその半数は家庭内で起こります。日常生活のちょっとした不注意が取り返しのつかない結果を招くことがあり、安全を図るためには、大人の心がけが重要になります。

### ◆子どもを守る対策◆

#### ～家庭環境から防ぐ～

- 自分で動けるようになると、今まで手の届かなかったところへの興味・関心を抱きます。ベランダや窓・家具の近くに踏み台となる物を置かないようにしましょう。
- 乳幼児期の子どもの場合は、手の届く範囲にあるものを口に入れて確かめようとするため、誤飲や窒息の危険性があります。タバコやアルコール類・子どもの口に収まりそうな物は、子どもの手の届かないところに保管しましょう。
- 火や水の事故も多く、トイレや風呂場の扉は閉めておき、風呂に入る時以外の溜め湯はしないことや、ガスの元栓は閉めておくことが大切です。

#### ～行動から防ぐ～

なぜその行動が危険なのかを具体的にわかりやすく伝えてあげましょう。子どもが将来的に自分で考え、危険を回避していく力を身につけてください。

#### ～気持ちから防ぐ～

子ども自身が「自分を大切にしよう」と考えるようになるために、普段から「大切に思っているんだよ」という気持ちを口に出して伝えてあげてください。自分を大事にする気持ちが事故回避につながります。

図 子ども家庭相談課 ☎(25) 8517

### 子育て講座

「脳から見た男の子と女の子」

日時：10月28日(土) 13時30分～

場所：働く女性の家  
講師：山本 和之氏 (名古屋市聖霊病院小児科専門医)  
参加費：無料

※詳細はお問い合わせください。  
図 たかしま結びと育ちの応援団 ☎(33) 7758

## 自衛隊基地が所在する市と町



ラ整備に従事されました。

このように自衛隊員の皆さんは私たちの想像をはるかに超える重要かつ過酷な任務に従事され、そのために日々、厳しい訓練に耐えながら練度を高められておられます。改めまして日頃のご苦労に敬意を表しますとともに、国民の生命と財産をお守りいただいていることに対し、深く感謝申し上げます。

そのようななかで今年は今津駐屯地創立65周年、饗庭野分屯基地開設45周年と節目の年を迎えております。5月28日には饗庭野分屯基地上空をF15戦闘機が初めて記念飛行しましたが、10月22日には今津駐屯地でも創立記念行事が予定されています。市民の皆さんには会場に足を運びいただき、自衛隊の皆さんの訓練の成果をご覧いただくなどにより一層のご理解を深めていただければと思います。

福井 正明

## 市長雑記